

令和4年度 森林環境譲与税の使途公表

北海道岩見沢市

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	税導入の効果	
		(A) + (B) + (C)	(A) うち 令和3年 度の森林 環境譲与 税 (千円)	(B) うち 基金取崩 額 (千円)				(C) うち 他の財源 (千円)
意向調査	森林経営管理事業	21	21	0	0	森林経営管理法に基づく森林所有者を対象に、森林管理の現状と今後の管理方法を確認するため、市職員直営による森林所有者への意向調査を実施。 回答により、間伐等の施業に対し市独自の私有林整備事業（事業費補助）を説明。	対象者：43人 うち回答有：14人 回答無：29人 （所有者不明含む）	【ワンフレーズ】 意向調査の結果に基づき、市独自の私有林整備事業により、3.49haの森林において間伐を実施し、森林の有する公益的機能の発揮につなげることができ、本事業の結果、1名の森林所有者に対し999千円を補助した。
私有林整備	森林経営管理事業	999	999	0	0	私有林における間伐・除伐等の事業費に対し、道が定める造林事業標準単価を用いた標準経費に、68%を乗じて算出した額を補助。	私有林間伐：3.49ha	【詳細】 現在までは、一部の森林所有者が適正な管理を実施しておりましたが、森林経営管理法に基づく意向調査により、多くの森林所有者に森林を所有している自覚と責任を持たせることができ、森林の持つ多面的機能を効果的に発揮させる重要性を伝えることができた。 意向調査においては、令和5年度まで40人/年程度を予定しており、森林所有者の特定、今後の森林管理方法の確認を予定している。 また、木造公共建築物の整備として、公園内橋梁補修に木材を利用したほか、森林公園機能を維持するための環境整備を行った。 令和4年度森林環境譲与税の残額においては、森林経営管理事業や公共施設での木材利用などへの充当を予定しており、森林環境譲与税基金に積み立てた。
専門員の雇用	森林経営管理事業	2,908	873	0	2,035	林務専門の担当者不在により、知識や経験、マンパワー等が不足している状況を改善するため、専門員として地域林政アドバイザーを雇用し、更に高度化する森林行政への対応を目指す。	地域林政アドバイザー雇用：1名	
木造公共建築物の整備等	公園造成事業	28,550	15,462	0	13,088	木造公共建築物の整備として、公園内橋梁の補修に係る木材利用に活用。	はぎぞの緑地 千樹橋整備	
森林・林業・木材普及活動等	市有林管理事業	2,459	2,459	0	0	学習、レクリエーション機能を有する森林公園の整備を行うことにより自然環境の保全等の啓発を図る。	栗沢冒険ランド森林整備	
基金積立（森林整備等）	森林経営管理事業	5,870	5,870	0	0	今後増大すると予想される森林経営管理法に基づく市町村自らによる森林整備（市町村森林経営管理事業）や公共施設での木材利用等に備えた積立。		
合計		40,806	25,683	0	15,123			